

教育目標	
健康で、心豊かに、自分で考え、いきいきと遊ぶ子どもの育成	
年度末の最終評価	
自己評価	教育目標の達成状況、次年度に向けた見直し
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

学校関係者評価の評価日・評価者

	評価日	評価者
中間評価	10月27日	学校運営協議会
最終評価		

（１）幼稚園教育（保育の改善・充実）について

具体的な取組
○幼稚園週計画案と保育実践、評価の連動から日々の保育の充実を図る。 ＊主体的に遊びに取り組み、探究する保育 ＊身近な環境や人、ものに興味や関心をもち、関わりやふれあいを楽しむ保育 ＊自分らしさを発揮し、自分に自信や誇りをもてる保育 ○日々の子どもの姿や事例を通して、教職員で話し合い、情報交換をし、保育に活かしていく。
（取組結果を検証する）各種指標
○保護者アンケートを実施する。 ・「子どもは幼稚園の遊びを楽しんでいますか」 ・「子どもはいろいろなもの、こと、人との関わりやふれあいを楽しんでいますか」 ・「子どもは友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」 ・「子どもは自分のことは自分でしようとしていますか」 ・「教職員は話しやすく、相談しやすいですか」

○幼稚園週指導案の実践や評価からカリキュラム・マネジメントを通して次年度の年間指導計画に反映させる。

#### 中間評価

##### 各種指標結果

○アンケート項目について、保護者も教職員も高く評価をしている。

- ・設問「子どもは幼稚園の遊びを楽しんでいますか」回答「あてはまる・概ねあてはまる」 99%
- ・設問「子どもはいろいろなもの、こと、人との関わりやふれあいを楽しんでいますか」  
回答「あてはまる・概ねあてはまる」 100%
- ・「子どもは友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」  
回答「あてはまる・概ねあてはまる」 97%
- ・「子どもは自分のことは自分でしようとしていますか」  
回答「あてはまる・概ねあてはまる」 87%
- ・「教職員は話しやすく、相談しやすいですか」回答「あてはまる・概ねあてはまる」 99%

○教育目標の「探究」「ふれあい」「誇り」を意識した週案、保育の実践や評価反省、事例研修から、年間指導計画に反映させることを少しずつ進めている。

##### 分析（成果と課題）

保護者アンケートや週案での取り組みなどから、今年度は様々に昨年度までとの違いがある中、概ね教育目標が達成できていると考えられる。保護者アンケートで低い評価をした方（否定的な回答をした方）は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業中の預かり保育やその後の保育や行事の変化などについての不安によるものである。

##### 分析を踏まえた取組の改善

今後も、一人一人に丁寧に保護者に発信し、関わっていくとともに子どもたちにとって必要な経験を工夫しながら進めていく。カリキュラム・マネジメントを通して次年度の年間指導計画に反映させていく。

##### （最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標

- 保護者アンケートを実施する。
- 幼稚園週指導案の実践や評価からカリキュラム・マネジメントを通して次年度の年間指導計画に反映させる。

学校関係者評価

##### 学校関係者による意見・支援策

行事などの様子からも、このような状況の中でも子どもたちが生き生きと新園舎での遊びを楽しんでいることがわかる。運動会が行えたことが、子どもたちにとっても保護者にとっても良かった。そのような子どもたちの学びの発信を今後も丁寧にしていってほしい。家庭、幼稚園、地域がそれぞれの役割を大事に今後していきたい。

#### 最終評価

##### （中間評価時に設定した）各種指標結果

自己評価

分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題

分析を踏まえた取組の改善

学 校 関 係 者 評 価	学校関係者による意見・支援策
---------------------------------	----------------

## （２）幼小連携・接続に関して

<div>具体的な取組</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ敷地内での教育活動を行いつつ、日々の遊びや生活、小学生としぜんと関わりあうことや交流活動などの子どもの事例から幼稚園での「育てたい資質・能力」（探究・ふれあい・誇り）を探る。</li> <li>・探究・ふれあい・誇りの視点を持ち、昨年度の接続期のカリキュラムをカリキュラム・マネジメントし、今年度も作成する。</li> </ul>	
<div>（取組結果を検証する）各種指標</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者アンケートを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもはいろいろなもの、こと、人との関わりやふれあいを楽しんでいますか」</li> </ul> </li> <li>○「育てたい資質・能力」（探究・ふれあい・誇り）についての事例検討をする。</li> <li>○各発達段階における「育てたい資質・能力」（探究・ふれあい・誇り）の姿から接続カリキュラムをつくる。</li> </ul>	

### 中間評価

<div>各種指標結果</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者アンケート結果は高評価である。</li> <li>○事例検討により、子どもの発達を捉えること、その時期に大事な環境構成と教師の援助について互いに協議することができた。</li> <li>○近隣小・中学校への公開保育（ミシルウィーク）、下京雅小学校との合同研修会が実施できた。</li> </ul>	
自 己 評 価	<div>分析（成果と課題）</div> <p>小学校の研究組織や幼稚園の事例検討や研究保育、保育参観など、教員同士が互いに参画することで、教員同士の互いの教育についての理解は進んでいる。</p> <p>事例検討や研究保育を重ねることで、丁寧に子どもの様子を見ていくことで、幼児理解や保育の改善につながった。</p>
	<div>分析を踏まえた取組の改善</div> <p>「育てたい資質・能力」（探究・ふれあい・誇り）についての事例検討を引き続き行う。事例をもとに探究・ふれあい・誇りの視点を生かし、接続カリキュラムの編成を進める。</p> <p>研究発表会での小学校や就学前施設への発信をするとともに、丁寧に対話を重ね、幼稚園と小学校の連携を深める</p>
	<div>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公開保育や研究発表会の実施</li> <li>○公開保育や研究発表会、交流保育の実施に向けた話し合いの実施</li> </ul>

学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div> <p>幼稚園と小学校が同敷地内になったことで、子どもたちの自然な交流ができてきていることを嬉しく思う。建物自体が校庭を囲む形になっているので、自然と互いの様子が目に入ることも幼小接続・連携に効果的だと思う。</p>
---------	---

#### 最終評価

	(中間評価時に設定した) 各種指標結果
自己評価	<div>分析 (成果と課題), 重点目標の達成状況, 次年度の課題</div> <div>分析を踏まえた取組の改善</div>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div>

### (3) 預かり保育に関して

<div>具体的な取組</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢での関わりや安心して遊べる内容を設定する。</li> <li>・3歳児が安定して預かり保育に参加できるよう保護者としてしっかり連携を図る。</li> </ul>
<div>(取組結果を検証する) 各種指標</div> <p>○保護者アンケートを実施する。</p> <p>「保護者は安心して子どもを預かり保育に参加させていますか」</p> <p>○預かり保育参加者数や参加の感想などから検証する。</p>

#### 中間評価

	<div>各種指標結果</div> <p>○設問「安心して自分の子どもを預かり保育に参加させていいですか」</p> <p>回答「あてはまる・概ねあてはまる」94%</p> <p>○子どもたちは異年齢での遊びを楽しみ、安心して自分のしたいことを楽しんでいる。3歳児も参加者が多く、担当者の体制を整えることで、喜んで参加している。</p>
自己評価	<div>分析 (成果と課題)</div> <p>保育時間とは違う遊具で、ゆったりと異年齢の友達と遊ぶことができています。</p> <div>分析を踏まえた取組の改善</div> <p>引き続き、子どもたちが楽しんでもすごすことができるよう、ゆったりとした雰囲気을大事に取り組む</p> <div>(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標</div> <p>預かり保育参加者数や参加の感想などから検証する。</p>

学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div> <p>引き続き、安心して子どもたちが参加できるようにお願いしたい。</p>
---------	---

#### 最終評価

(中間評価時に設定した) 各種指標結果	
自己評価	分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div>

#### (4) 子育ての支援に関して

<div>具体的な取組</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAと連携し、新しい未就園児の教育相談のポスターづくりをする。</li> <li>・広く周知してもらえよう教育相談のポスターを貼ってもらうよう地域の方々に協力をお願いする。</li> <li>・未就園児教育相談で、子育ての困りの相談を受けたり、保護者同士の交流や情報提供をしたりする。</li> </ul>
<div>(取組結果を検証する) 各種指標</div> <p>○未就園児教育相談や行事などのポスターをつくって地域の方々に配布をお願いしたり、児童館や子育てサロンなどで配布したりする。</p> <p>○教育相談や入園の問い合わせの際、どのような情報により問い合わせにつながったかを確認する。</p>

#### 中間評価

各種指標結果	
<p>新しい未就園児の教育相談のポスターをつくり、児童館や子育てサロン、地域に掲示したりすることができた。教育相談や入園の問い合わせの際には、園長が丁寧に対応し、どのような情報が問い合わせにつながったかを確認した。さらに、近隣の小規模保育ルームと連携して本園の教育について説明する機会をもつことができた。</p>	
自己評価	<div>分析（成果と課題）</div> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために例年より始まりが遅かったが、ポスターや地域や学校に協力していただいて、配布している楊梅便りなどで少しずつ、認識が広がり、参加者が増えつつある</p>
	<div>分析を踏まえた取組の改善</div> <p>引き続き丁寧に対応し、本園の教育や未就園児の教育相談について広く周知できるようにしていく</p>

	<div>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</div> <p>○未就園児教育相談や行事などのポスターやチラシを児童館や子育てサロンなどで配ったりする。</p> <p>○引き続き教育相談や入園の問い合わせの際、どのような情報により問い合わせにつながったかを確認したり、本園の教育や預かり保育、3年保育などについて丁寧に伝えたりする。</p>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div> <p>地域としても協力できることはしていく。</p>

#### 最終評価

	<div>（中間評価時に設定した）各種指標結果</div>
自己評価	<div>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</div> <div>分析を踏まえた取組の改善</div>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div>

#### （５）地域とのかかわり（社会に開かれた教育課程）に関して

<div>具体的な取組</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の伝統扇子の絵付け体験（５歳児）をする。</li> <li>・園行事や楊梅だよりの発行をする。</li> </ul>
<div>（取組結果を検証する）各種指標</div> <p>○保護者アンケートを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもはいろいろなものやこと、人と関わることを楽しんでいますか」</li> </ul>

#### 中間評価

	<div>各種指標結果</div> <p>保護者アンケート結果は高評価である。</p>
自己評価	<div>分析（成果と課題）</div> <p>祇園祭や地域の伝統扇子の絵付け体験（５歳児）を実施し、子どもたちも楽しみ、保護者も喜んでいる。</p> <p>園行事や楊梅だよりで幼稚園の様子を発信することができた。</p> <div>分析を踏まえた取組の改善</div> <p>さらに、地域の資源を活用しながら、保育を充実させていく。</p> <div>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</div> <p>○保護者アンケートを実施する。</p>

学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div> <p>引き続き、地域としても協力していきたい。</p>
---------	---

#### 最終評価

<div>(中間評価時に設定した) 各種指標結果</div>	
自己評価	<div>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</div>
	<div>分析を踏まえた取組の改善</div>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div>

### (5) 教職員の働き方改革について

<div>重点目標</div> <p>勤務時間を有効に使い、優先順位をつけながら業務をこなす。</p>
<div>具体的な取組</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校務支援員と連携し、業務の効率化を図るとともに保育の充実につなげる。</li> <li>・ノー残業デーを守る。</li> <li>・長期休業中の年休取得日を増やす。</li> </ul>
<div>(取組結果を検証する) 各種指標</div> <p>○長時間勤務の時間数を減らす。</p> <p>○年休取得日数を増やす。</p>

#### 中間評価

<div>各種指標結果</div> <p>教職員は意識して、勤務時間を守って退勤しようとしている</p> <p>年休取得について、それぞれが意識して、取得しようとしている</p>	
自己評価	<div>分析（成果と課題）</div> <p>校務支援員と連携し、業務の効率化が図れている。校務支援員の業務が主に消毒であり、教材づくりなど、昨年度まで校務支援員が行っていた業務について教員の負担が増えている。新しい行事の在り方や保育についての打合せ、小学校とのかかわりなどの時間もふえているが、メリハリをつけて会議や業務をこなすなど、工夫している。</p>
	<div>分析を踏まえた取組の改善</div> <p>見通しをもって業務にあたり、校務支援員や校務支援ボランティアなどの活用を進める</p>

	<div>(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標</div> <p>○長時間勤務の時間数を減らす。</p> <p>○年休取得日数を増やす。</p>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div> <p>先生の仕事の大変さはよく理解している。保護者や地域の対応など、協力できることをやっていきたい。</p>

#### 最終評価

	<div>(中間評価時に設定した) 各種指標結果</div>
自己評価	<div>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</div> <div>分析を踏まえた取組の改善</div>
学校関係者評価	<div>学校関係者による意見・支援策</div>